

カリセン

つうしん
通信 NO.113

カリキュラム開発支援センター

子どもに届く確かな授業をめざして！
明日の授業づくりをサポートします



令和4年10月 京都市総合教育センター

カリセンでは、カリキュラム教育課程の開発と研修を、支援しています。

カリセンの機器の貸出についてのご案内

カリキュラム開発支援センターでは、京都市の教職員のみなさんが、総合教育センター内で研修会や会議を行われる際、各研修室で利用されるマイクやパソコン、プロジェクター・リモコン等の機器についての貸出や円滑に機器利用できるように準備・支援をしています。

例えば、研修会で PowerPoint 等を活用してプレゼンテーションを行う際にパソコンやプロジェクターを使用したいとか、Zoom や Teams などを使ってリモート会議をしたいからタブレット端末を貸してほしいとか、講義をビデオカメラで記録したいなど、さまざまな場合のご要望に対応できるよう機器の整備や準備をしています。

総合教育センター内の研修室と各学校・園とをつないで10~20名ほどで、ハイブリッド型の会議が行われるようなことも増えてきました。そんな場合は、マイクスピーカーシステムという高性能な機器を活用すると、研修室で発言される声を円形マイクが上手に拾って相手に伝え、各学校・園から遠隔参加されている方の声はスピーカーから会場に大きくきれいに聞こえて、会議がスムーズに行えます。



With コロナの時代に入り、研修や会議の形態もずいぶんと変容してきました。そこで、機器利用される際のリクエストも多様化しています。

カリセンでは、各種研修会や会議での機器設定等の円滑化に向けて、日々新しい情報収集や工夫を重ねています。「研修会で、こんなことしたいのですが...」「Web会議で、こんな機器が使いたいののですが、ありますか...」など、いつでもご相談を受け付けておりますので、遠慮なく電話でお尋ねください。

(電話：075-371-2341 カリキュラム開発支援センター 機器担当 若松・岩岡まで)

機器利用申込受付票	
研修会名(会議名)	連絡責任者名
研修室	
令和 年 月 日 () 曜	
開始時刻 時 分	
終了時刻 時 分	
利用機器等(必要なものにチェックを入れ、には数量を記入ください)	
研修形態	<input type="checkbox"/> 集合研修 <input type="checkbox"/> リモート研修
マイク関係	<input type="checkbox"/> 有線 本 <input type="checkbox"/> ワイヤレス 本
映写関係	<input type="checkbox"/> プロジェクタ
PC関係	<input type="checkbox"/> 講師用PC (音声 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無) <input type="checkbox"/> 受講者用ノートPC 台 <input type="checkbox"/> 受講者用タブレットPC 台
ビデオ関係	<input type="checkbox"/> 動画カメラ <input type="checkbox"/> 大型TV <input type="checkbox"/> ビデオカメラ <input type="checkbox"/> ビデオ再生 (メディア:)
記録関係	<input type="checkbox"/> 録画 (口実交換-ファイル/DVD/BD/) <input type="checkbox"/> SD貸出 <input type="checkbox"/> 録音 (メディア:)
その他	<input type="checkbox"/> ()
操作上の留意事項など	
受付 令和 年 月 日	受付者名

カリキュラム開発支援センター

機器利用の申し込みは、カリセンまで来室されて申し込まれるか、あるいは、機器利用申込票を「京都市総合教育センター」ホームページ内、「カリキュラム開発支援センター」のサイトTOPページからダウンロードされて、必要事項を記入のうえ、電子メールで送付して申し込んでいただくか、直接電話でお伝えいただくかのいずれかの方法でお願いします。

なお、機器利用の申し込みは、研修室を使用される日(機器利用される日)の前週の火曜日までとしています。これは、機器の準備や貸出希望が重なった場合の調整をするためですので、ご理解とご協力をお願いします。

※研修室の予約は、総合教育センター事務室(電話：075-371-2340)にお願いします。



図書案内



「令和の日本型学校教育」の中で学校事務職員に求められるビジョンや参画の仕方は益々重要になってきています。研修テキスト1、2も配架しています。併せてご活用ください。



特別な教育ニーズのある生徒一人ひとりに対応した特色ある学校づくりとは — 京都の高等学校による先駆的な取組を紹介するとともに、多様な視点から高等学校の特別支援教育に関わる教育課題を考えます。

スクールビジネスリーダーシップ研修テキスト
3 カリキュラム・学校財務マネジメント
藤原 文雄 他:編著 学事出版

京都発 高等学校における特別支援教育のこれから
持続可能な支援に向けて
相澤 雅文:編 クリエイトかもがわ

新着図書が入りました



よくわかる子どもの発達と保育の本
磯村 陸子:監修 池田書店



発達についての理解は子どもを見る目を豊かにし、一緒に過ごす時間を楽しくします。月齢毎に運動機能、自我、食事、排泄等について詳しく解説されています。



9・10月の企画展

「確かな学力の育成」をめざして

令和4年9月6日(火)～10月29日(土) 総合教育センター3階 エレベーターホール前

1. 社会とのつながり・接続を実感できる授業への改善
2. 基礎的・基本的な知識・技能の習得と言語活動の充実
3. 探究活動を通じた、主体的・対話的で深い学びの実現
4. グローバル化時代に対応する実践的英語力の育成
5. LD等支援の必要な子どもの学力向上

特設展 「京都を学ぶ」
～「伝統と文化を受け継ぎ、
次代と自らの未来を創造する子どもの育成」をめざして～

同時開催しています!



時代祭 維新勤王隊列

■カリセン開室時間(通常)

月曜日～金曜日…午前9時～午後9時 (第1月曜日と毎週木曜日は午後5時15分まで)
土曜日…午前9時～午後5時